



イベントや催しに無料で貸出します

7月7日、土佐ユートピアカントリークラブから黒潮町社会福祉協議会（以下「社協」）に、テント一張が寄贈されました。このテントは、今年4月に開催された第7回社会福祉チャリティーゴルフコンペ（主催／町内ゴルフコンペ愛好会・協賛／土佐ユートピアカントリークラブ）の参加料や募金などの一部で購入されたものです。社協から土佐ユートピアカントリークラブへ「過去7回にもわたって寄贈いただいております、ご協力いただいたみなさんには大変感謝しています。今回いただいたテントも有効に利用させていただきます」と感謝の言葉が送られました。

土佐ユートピアカントリークラブが社協へテント寄贈



みんなでごみを拾っていったよ

7月11日、三浦小学校区周辺で、三浦小学校全学年の児童や教員と、生華園の利用者や職員らによる清掃が行われました。この取り組みは、地元の観音さんのお祭りを前に、同小学校と生華園との交流を含め、地元を愛する気持ちを育もうと毎年行われています。7つのグループを作り、それぞれ出口、田野浦、田ノ口、観音さんのある飯積山周辺を歩きながら、カンやビン、ごみなどを拾い集めました。汗だくになって作業を終えた子どもたちは「暑かった」「今年、ごみは少なかった」「大人のひとといっしょにしたのはかどった。またやりたい」と話してくれました。

三浦小学校・生華園「ピノ・カン」み拾いをしたよ



自分たちだけで作ったよ!

伊与喜小学校5・6年生児童が、6月30日から7月2日まで、伊与喜地区にある林業総合センターで「わくわく体験通学」を行いました。この体験通学では、林業総合センターで、食事、寝泊りを3日間共にし、同センターから伊与喜小学校までの登下校を行います。自分たちの力だけで生活すること、仲間と協力しあうことの大切さや、家族やたくさんの人に支えられて生活していることへの感謝の気持ちを、改めて感じて欲しいという学校の思いから、平成12年度から継続されている取り組みです。

伊与喜小学校 わくわく!! 体験通学



自分で作った料理っておいしい!

今年5年生4人、6年生2人が2グループに分かれて共同生活を開始しました。付き添いの教員や保護者らが見守る中、生活の主体となる食事の準備や後片付けなど、全員がきちんと役割を分担して進めることができました。体験通学を終了した子どもたちは「料理はうまく作れる心配してどきどきしたけど、作ってみたら意外とおいしかった」「自分で作って食べるごはんっておいしいなあと思っただけで、お父さんとお母さん、お兄さんとお姉さん、お友達とお手伝いをしたいと思いました」と話し、みんな、少し大人になったような、充実した表情をしていました。

桐田咲羅さん(大方JAC) 全国大会出場決定!! おめでと〜ございませう



●第24回全国小学生陸上競技交流大会・高知県選考会結果

5・6年女子80斤ハードル
1位(15秒10)

桐田 咲羅(大方JAC)

5・6年女子走高跳

4位(1m20)

山沖 真菜(中村JAC)

6年男子100斤走

5位(14秒50)

敷地 将(大方JAC)

5・6年男子80斤ハードル

6位(15秒40)

敷地 将(大方JAC)

5・6年男子走高跳

7位(1m10)

桐田皓太郎(大方JAC)

●第17回高知県スポーツ少年団総合交流大会結果

5・6年女子 1000斤

1位(3分32秒43)

酒井 愛莉(大方JAC)

2位(3分36秒93)

山本 紗羅(大方JAC)

5・6年女子80斤ハードル

1位(17秒59)

桐田 咲羅(大方JAC)

3位(18秒52)

池田 果穂(大方JAC)